

## 京浜トラックターミナルに高機能型物流施設「ダイナベース」を建設



### 【施設概要】

住 所: 大田区平和島2-1-1  
京浜トラックターミナル内  
建築面積: 約 20,000 m<sup>2</sup>  
延床面積: 約 97,000 m<sup>2</sup>  
構 造: 柱 PCa 梁 S造  
免震構造  
地上 5 階建  
ダブルランプウェイ  
竣工予定: 平成 30 年 7 月

日本自動車ターミナル株式会社(本社所在地 東京都千代田区・代表取締役社長 関谷保夫)は、このたび京浜トラックターミナル(大田区平和島)で計画を推進していた高機能型物流施設「A 棟(仮称)」を正式名称「ダイナベース」として着工することを決定いたしました。

供用開始後 47 年が経過する京浜トラックターミナルにおける施設再開発計画の一環であり、昨年 5 月に竣工しました複合物流施設「新 7 号棟」に続く、当社創立 50 周年記念プロジェクトとして位置付けております。

「ダイナベース」とは、日本最大の公共トラックターミナルにおける Dynamic(力強く躍動的な) Distribution(物流) Base(基地)の略で、頭文字の「D」には、Development(高機能型物流施設としての発展)、Departure & Destination(全国物流網の出発地&目的地)の意味も含まれています。本建物は、各階に 40ftコンテナ車が直接乗り入れできるダブルランプウェイ方式を採用し、利便性の高いワンフロアでの効率的な事業展開が可能となります。休憩室やテラス、パウダールーム等のアメニティ設備も充実し利用者の皆さまの快適な就業環境をサポートします。

また、災害対応としては、免震構造の採用や京浜トラックターミナル全体をカバーする 72 時間対応の非常用自家発電設備により、利用者の皆さまのBCP(事業継続計画)の実現に大きく寄与することが可能となります。

さらに、環境に優しい施設として、豊富な緑地を配置することによる利用者の憩いの空間づくりやモノレールからの景観に配慮するとともに、LED 照明や再生可能エネルギーの活用に向けた太陽光発電設備も設置します。

今後も日本自動車ターミナル株式会社は、物流のニーズと社会の諸要請に応え、物流環境の変化に的確に対応したトラックターミナルの再開発計画を進めてまいります。



(商標登録出願中)

問い合わせ先 事業本部 営業課  
(住所) 東京都千代田区平河町 2-7-9  
(電話) 03-3556-0795